

ESJ57 自由集会

生態学における FOSS4G 利用 ～ QGIS を使った生態学研究の紹介～

開催趣旨説明

岩崎亘典

農業環境技術研究所
または
OSGeo 財団日本支部



まずはじめに、
ご来場ありがとうございます

さて突然ですが、

このマークはご存じでしょうか？

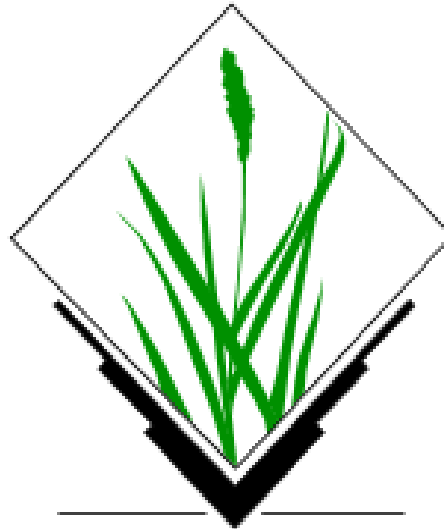


いわずとしれた

R

のロゴマークです

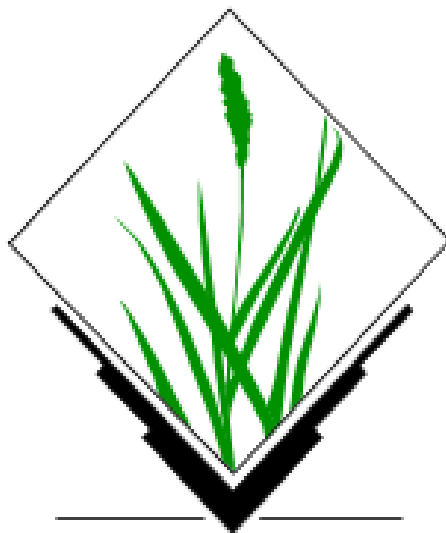
それでは、これは？



QGIS



GRASS



PostGIS



のロゴマークです

GISにも優れた

オープンソースソフトウェア

があります

というのをお知らせするのがこの集会の目的の一つ



こういったオープンソースの GIS ソフトウェアを

FOSS4G

と呼びます

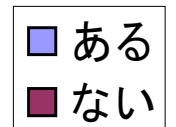
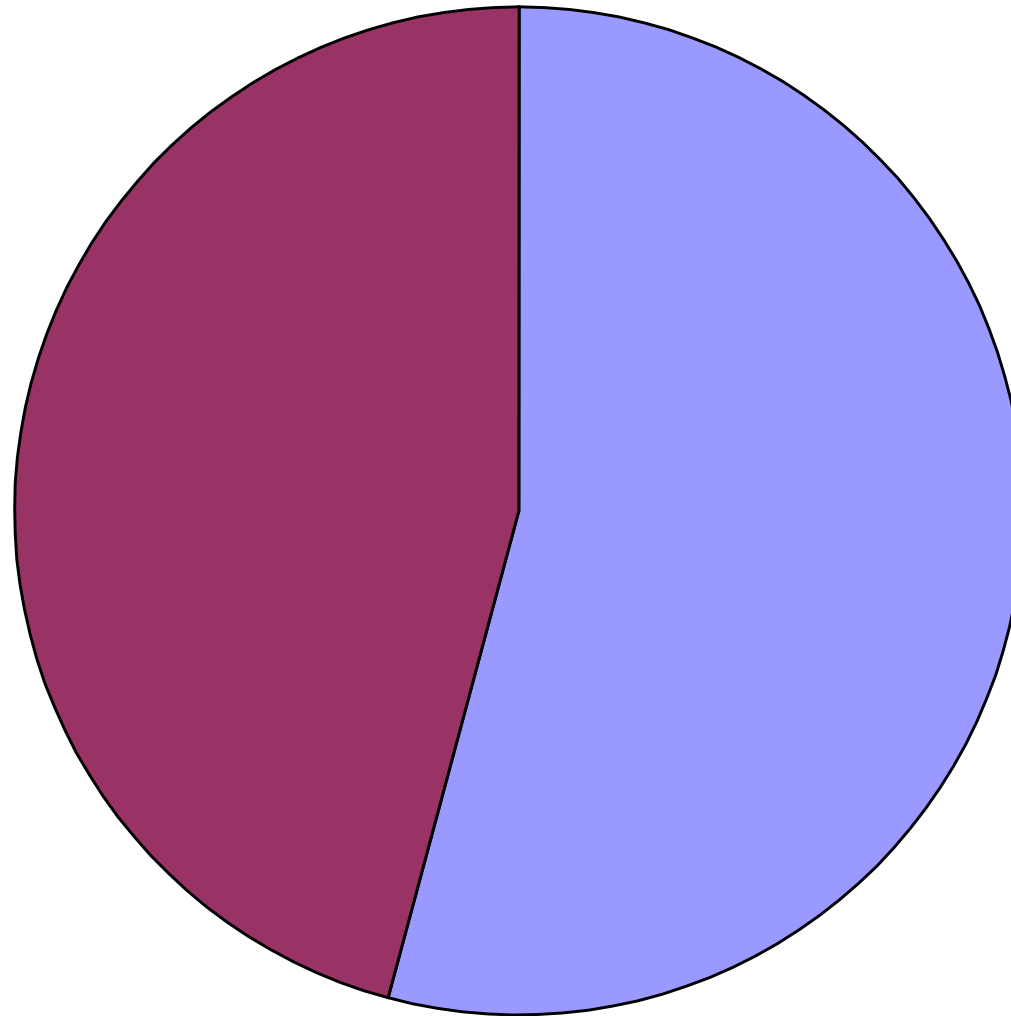
目標

だれもが GIS を使えるように!

現状

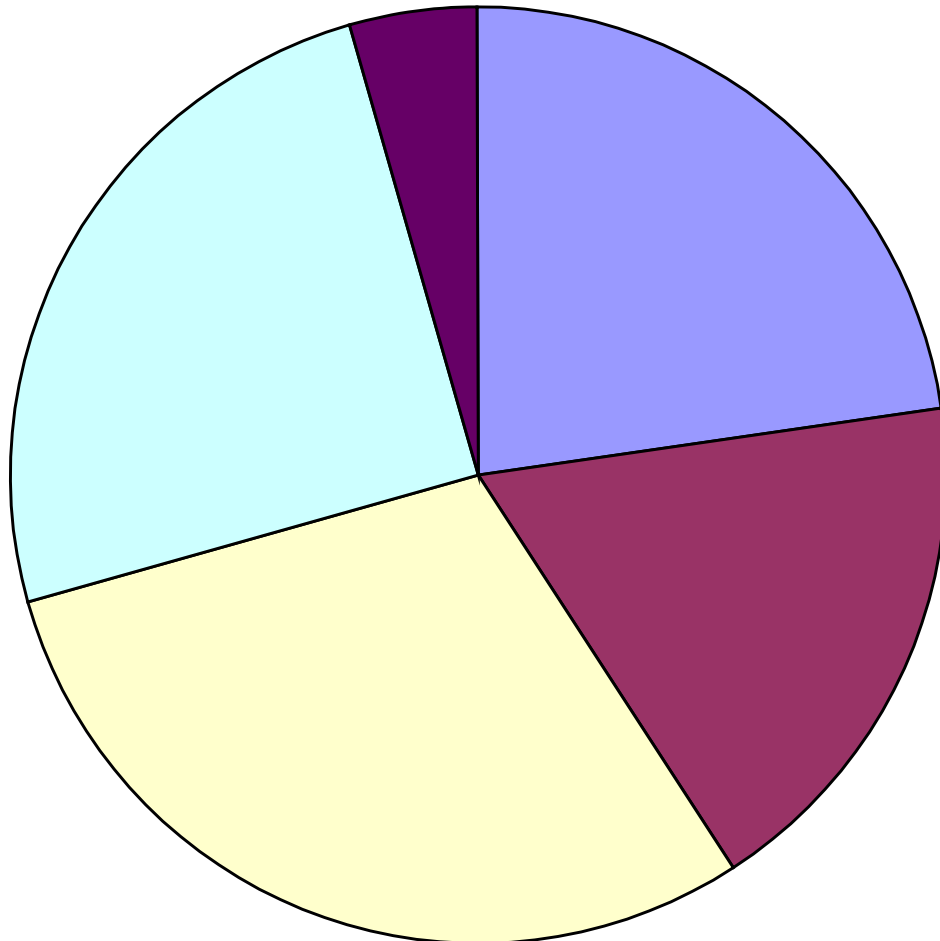
去年の自由集会のアンケートから

GISを使ったことがありますか



まずはここから！

今後、生態学会の自由集会などを行うとしたら、どのようなテーマを取り上げて欲しいですか？



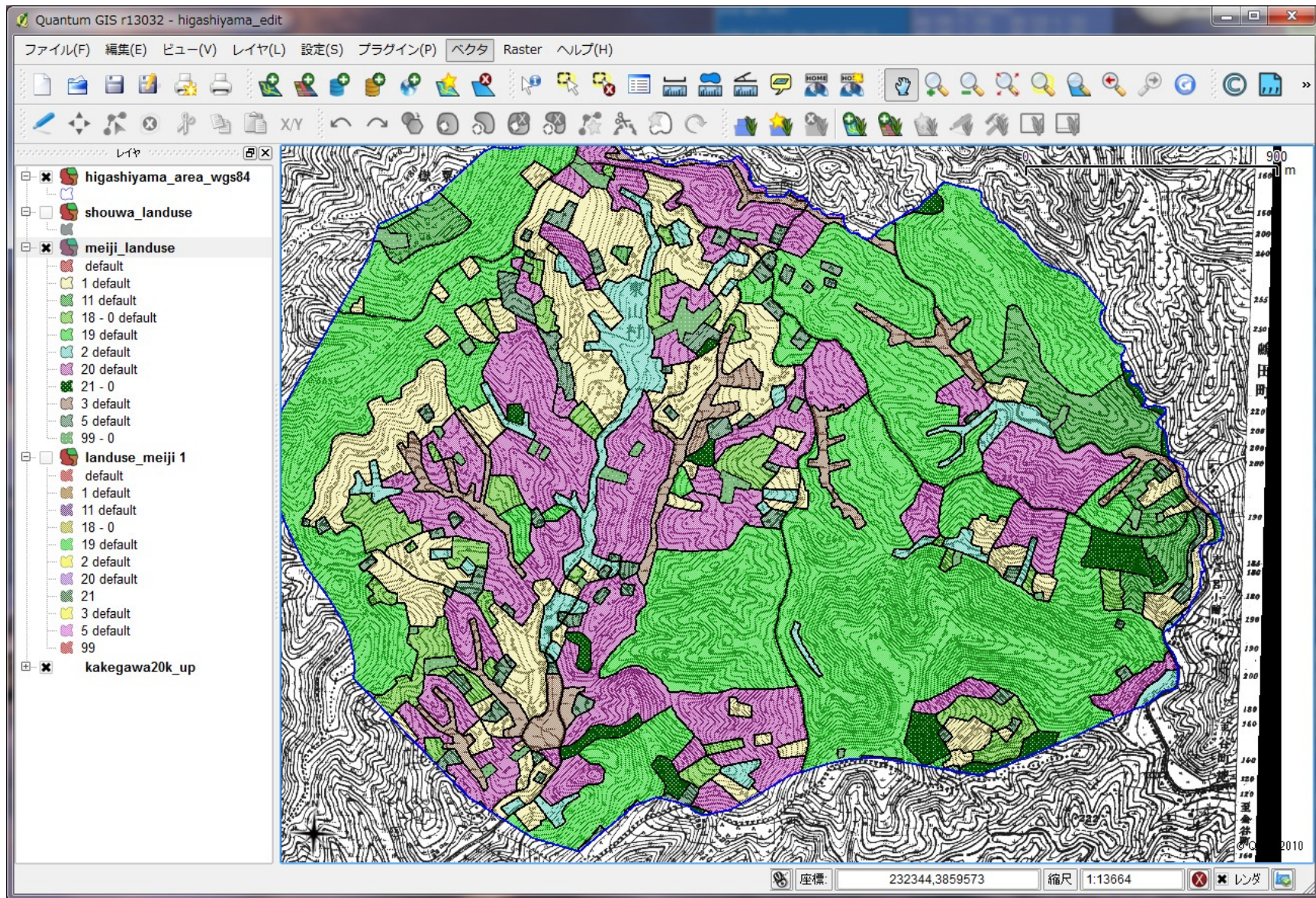
- FOSS4Gの基礎的使い方
- FOSS4Gを用いたデータ作成
- FOSS4Gによるデータ解析
- 統計ソフトやデータベースとの連動
- FOSS4GによるWebGISの構築

データの
作成や解析
が良さそうだ!

そこで今年は



QGIS



QGIS を使った
データ作成や解析
についてご紹介します！

発表者の紹介

- 嘉山陽一（OSGeo.JP & 朝日航洋株式会社）
 - QGIS の日本語化（17:10～17:25）
- 大東健太郎（農業環境技術研究所）
 - QGIS と R の連携（17:25～17:45）
- 岩崎亘典（農業環境技術研究所）ほか
 - QGIS と GRASS プラグイン（17:45～18:05）
- 伊藤健二（農業環境技術研究所）
 - QGIS と Mac（18:05～18:25）
- 今木洋大（NOAA）
 - QGIS と FOSS4G（18:25～18:45）

よろしくおねがいします！